

主題：
諸召会における失敗、召会の墮落、
召会における勝利者、召会の回復、召会の各段階

メッセージ 2

召会の墮落（1）

神のエコノミーと異なる事を教えることは、召会に関する神のエコノミーと召会の衰退に対する予防注射に相對する

聖書：Ⅰテモテ 1:3-6. 4:6-8. 6:3, 20. 3:15. Ⅱテモテ 2:1-7, 15. 4:22

- I. 召会の墮落の主要な面は、使徒たちによって教えられた神のエコノミーと異なる事柄を教えることであり、使徒たちの教えから離れるという結果となりました——使徒2:42. Ⅰテモテ1:3-4. 6:3. Ⅱテモテ1:15. 啓2:14-15, 20. 3:8:
- A. 神の心の願いによれば、神の永遠のエコノミーとは、ご自身を人の中へと分与し、人を神格においてではなく命と性質において神であるのと同じにし、ご自身を人と一にし、人を神と一にして、彼の表現において拡大し、拡張し、神聖な属性のすべてを人性の美德において表現することです——ヨハネ 1:12-14. Ⅰヨハネ 3:1 前半, 2. Ⅱペテロ 1:4.
- B. 神の永遠のエコノミーの唯一の教え（Ⅰテモテ 1:3-4. 6:3-5, 20-21）と異なる教えや異端（4:1-3）は、召会の衰退、墮落、荒廃の源です（参照、1:18）。
- II. Ⅰテモテの主題は、召会に関する神のエコノミーです——3-6節. 3:15:
- A. 神の永遠のエコノミー、すなわち、神のご計画は、神のみこころであり、目標です。神の分与、神の分配は、神がご自身のエコノミーを完成する過程また手段です。こういうわけで、神の分与は神のエコノミーのためです——エペソ 3:2. Ⅰテモテ 4:6-8.
- B. キリストは、神のエコノミーの中心、周辺、要素、範囲、手段、目標、目的です。実は、神の永遠のエコノミーのすべての内容は、キリストにほかなりません。神の願いは、キリストのパーソンの純粋で、完全な回復を持つことです——マタイ 17:5. ルカ 24:44.
- C. わたしたちは神のエコノミーを知らないなら、聖書がわかりません。聖書の中心的な主題は神のエコノミーであり、全聖書はキリストにほかなりません。——45節. ヨブ 10:13. 参照、エペソ 3:9.
- D. 神のエコノミーは、ご自身をわたしたちの存在の中へと分与して、わたしたちの存在を彼の存在で構成することです。このことは、神がご自身を神聖な命としてわたしたちの中へと分与することによってのみ達成することができます——16-17節前半. ヨハネ 10:10. 14:6 前半. Ⅰコリント 15:45b. ローマ 8:2, 6, 10-11.
- E. 新約の務めのリーダーシップは、神のエコノミーの支配する、神が与えた啓示

のリーダーシップです——使徒 26:19. 箴 29:18。

F. 暗くされた、混乱した状況において、わたしたちは新約の照らし命令する言葉、神のエコノミーの健康な教えに忠実でなければなりません。神のエコノミーは、彼の神聖な三一の中でご自身を彼の選びの民の中へと分与して、それによって彼らがキリストのからだの中へと構成されて、三一の神を現すことです——テトス 1:9. 使徒 2:42. I テモテ 1:3-4, 10. II テモテ 4:3. I テモテ 6:3. II テモテ 1:13 :

1. 「健康」は、命の事柄を暗示します。使徒たちの健全な教え、神のエコノミーの教えは、命の供給を人々に与えて、彼らを養うか、あるいは彼らをいやします。対照的に、異議を唱える者の異なる教えは (I テモテ 1:3)、死と毒の種を他の人たちの中へとまきます。
2. 神の永遠のエコノミーの中心と目標から人々をそらすどんな教えも、健康ではありません。神のエコノミー以外の異なる教えは、わたしたちの命またすべてである主イエス・キリストの尊いパーソンを真に評価し、愛し、享受することからわたしたちを分離します——II コリント 11:2-3。
3. I テモテ第 1 章 3 節において述べられている、異議を唱える者たちの異なる教えは、信者たちの間でねたみと不一致を引き起こします。それらは愛に相對し、使徒の命令の最後 (目標と目的) は、神のエコノミーの教えにとどまることです——5 節. ヨハネ 13:34. ガラテヤ 5:13-14。
4. 召会の衰退と背教の基本的な要因は、神のエコノミーを中心としているパウロの務めから離れ去ることです——II テモテ 1:15-17. 参照、2:17-18. 4:4, 10, 14-16. エペソ 1:1. I テモテ 1:3-4. 啓 2:1-7, 14-15, 20. 3:8。

G. 主の回復の中で保護されるために、わたしたちは「あなたに託された良いものを、わたしたちの中に住んでおられる聖霊を通して守」らなければなりません——II テモテ 1:14。

1. 13 節によれば、託されたものは、神のエコノミーの健康な言葉の託されたものを指しているに違いありません。それは主の言葉の中にある命の豊富をみます。神はそれをわたしたちの中に蓄えています。わたしたちは銀行の中にお金を預けるように、主の健康な言葉をわたしたちの存在の中へと託さなければなりません——I テモテ 6:20. コロサイ 3:16. 詩 119:11, 15, 72, 111, 162。
2. 健康な言葉の模範を保つことは、健康な教えによって生き、神の永遠のエコノミーに関する完全な福音の言葉とキリストの豊富を内容とし伝達する甘い言葉で養われることを意味します——II テモテ 1:13. I テモテ 4:6. 6:20。
3. 聖霊はわたしたちの霊の中に住んでいます (ローマ 8:16)。このゆえに、わたしたちが聖霊を通して託された良いものを守るために、わたしたちが霊を活用することが要求されるのです (I テモテ 4:7)。
4. もしわたしたちが霊の活用を通してその霊の中で行動し、振る舞い、生活するなら、わたしたちの存在の中に託されたすべてのものは、わたしたちに内住しているその霊を通して守られます——II テモテ 1:12-14。

Ⅲ. Ⅱテモテは予防注射する者たち、召会の衰退に対して他の人たちを予防注射する者たちに対して書かれた書物です——2:1-7, 15:

A. 予防注射する者は、教える者です——1-2節. エペソ 3:2. Ⅱテモテ 4:22:

1. ある人が地方召会において主の健康な言葉の託されたものを持っているなら、その人は忠信な者たちを訓練すべきです。それによって彼らも主から託された良いものを持って、他の人たちに教えることができるでしょう——Ⅰテモテ 6:20. Ⅱテモテ 1:12-14.
2. わたしたちは神のエコノミーの教えをもって聖徒たちを牧養しなければなりません——エペソ 4:11. 参照、Ⅰテモテ 3:2. 4:11-16.
 - a. わたしたちはイエスの人性において神聖な命を分与して人々をはぐくむことによって、またキリストの神性において人々に神聖な真理を教えて養うことによって、人々を牧養すべきです——エペソ 5:29.
 - b. 神の群れを牧養することは、彼らに神のすべてのみこころ、神のエコノミーを知らせることにより、神の建造を破壊する者たちから召会を保護し、彼らと恵みとしての三一の神とをミングリングして、彼のーの中で彼らを共に結び付けます——使徒 20:26-30. エペソ 4:14. Ⅰテモテ 1:3-4. ローマ 16:17. 参照、エゼキエル 33:1-11. 34:25. ゼカリヤ 11:7.
3. 予防注射をする者は、キリスト・イエスの良い奉仕として、日常生活において召会生活のために命の言葉で養われ、霊を活用してキリストを生きます——Ⅰテモテ 4:6-7. Ⅰヨハネ 4:17.

B. 予防注射をする者は、兵士です——Ⅱテモテ 2:3-4.

1. 祭司の奉仕が軍隊の奉仕、戦いであったように、使徒は彼らの務めをキリストのための戦いであると考えました——民 4:23, 30, 35. Ⅰテモテ 1:18. Ⅱテモテ 4:7.
2. 主の務めは軍隊が続けて戦うためのラッパを鳴らすことです。良い戦いを戦うことは、異議を唱える者たちの異なる教えに対して戦い、使徒たちの務めにしたがって神のエコノミーを遂行することです——Ⅰコリント 14:8. Ⅰテモテ 1:18. 民 10:9. 士 7:18.
3. この地上で主の権益のために良い戦いを戦うために、わたしたちはすべての地的なまわりつくものを一掃し、永遠の命を保持しなければならず、わたしたちの人の命に信頼してはなりません——Ⅰテモテ 4:7. 6:12. 参照、Ⅱコリント 5:4.
4. わたしたちは命に満ちて命の中で王として支配することによって、死、神の最後の敵に対して戦わなければなりません——民 6:6-7, 9. Ⅱコリント 5:4. ローマ 5:17. 8:6, 11.
5. わたしたちの意志は、キリストによって征服され、復活させられて、ダビデの塔、霊的な戦いのため武器倉とならなければなりません——雅 4:4. 参照、歴代上 11:22.

C. 予防注射をする者は、競技者です——Ⅱテモテ 2:5.

1. わたしたちはクリスチャンのレースを走って、自分の行程を終え、神のエコノミーの唯一の務めにおけるわたしたちの務めを完全に達成し、キリストをわたしたちの褒賞として受けなければなりません—— I コリント 9:24-25. 使徒 20:24. II テモテ 4:7.
 2. わたしたちは自分の体を服従させ、征服された捕虜とならせ、奴隷のようにわたしたちに仕えさせて、わたしたちの聖なる目的を成就しなければなりません。それはわたしたち自身の努力によるのではなく、その霊によってです—— I コリント 9:26-27. ローマ 8:13. 6:12-14, 20-22.
 3. わたしたちは正常な召会生活をしなければなりません。それは、純粋な心で主を呼び求める人たちと共に、義と信仰と愛と平和としてのキリストを追い求めることによってです—— II テモテ 2:22.
- D. 予防注射をする者は、農夫です—— 6 節。
- 1 召会は神の農場、神の耕された地です。わたしたちは神の同労者であって、すべてに適合する命によって神と共に働き、命の種を人々の中にまき、神の健康な言葉によって、命の霊をもって彼らに水を注ぎます—— I コリント 3:6, 9. II コリント 6:1 前半. ルカ 8:11. ヨハネ 7:38. 6:63. II コリント 3:6.
 - a. 神の言葉は麦粒のようであり、命としての神をわたしたちの中に分与してわたしたちを養います。神の言葉はまた火と金槌のようであり、わたしたちをきよめ、わたしたちの自己、天然の命、肉、情欲、観念を打ち砕きます——エレミヤ 23:28-29.
 - b. 神は雨や雪のように彼の言葉を送って彼の民を潤し、彼らを聖別し、造り変え、彼のかたちに同形化して、からだを建造します——イザヤ 55:8-11. ヨハネ 17:17. エペソ 5:26.
 2. わたしたちは聖徒たちと接触するとき、キリストを彼らに供給して、彼らが主にあって成長するというただ一つの動機を持つべきです—— I テモテ 5:1-2.
- E. 予防注射をする者は、働き人です—— II テモテ 2:15.
1. 真理の言葉を真っすぐに裁断することは（大工のように）、神の言葉の各部分を正確に、真っすぐに、曲解することなく明らかにすることを意味します。
 2. 真理の言葉が正しく開かれる必要があります。それは暗くされた人を照らし、毒素を予防し、死を飲み尽くし、そらされた者を正しい道に戻すためです——参照、使徒 26:18. 詩 119:130.